第23回縄文コンテンポラリー展inふなばし

風土

～縄文の造形と世界～

令和6年（2024年）7月21日（日）～9月1日（日）

9：00～17：00（入館は16:30まで）※最終日は15:00まで

休館日＝月曜日 ※8月12日は振替休日につき月曜開館、8月13日休館

船橋市教育委員会

飛ノ台史跡公園博物館

入場料：一般110円、小～高校生50円（常設展示の見学もできます）

船橋市内在住の中学生以下は無料

主　催：船橋市教育委員会飛ノ台史跡公園博物館

船橋市縄文コンテンポラリー展実行委員会

縄文コンテンポラリー展では「縄文文化」の理解を目的に、芸術家・研究者たちが「縄文文化」から受けたインスピレーションを作品や映像・パフォーマンス、掲示などで表現したり、ワークショップで体感できる企画展を開催したりしてきました。
今回の「風土～縄文の造形と世界」では、変化する生活環境が造形に及ぼす影響を踏まえ、博物館の遺物や縄文人の心にコンタクトすることを念頭に新たな創作表現を目指します。縄文時代には、数千年単位で寒冷・温暖の変化があり、彼らが変動する気候に順応しながら生きたことが明らかになっています。発掘された多くの遺物や遺構が調査・研究される中で、彼らの気候や地勢に馴染んだ生活（風土）が解明されてきています。今回は多様な環境に順応しながら生きた縄文人の造形物と風土の関係をアートの方法論で表現に結びつけようと試みます。

作品写真はイメージです。
実際の展示とは異なる場合があります。

大内　公公
OHUCHI Hamham

森と生きた縄文人の心には植物の精神性が反映されていると思う。
風土→森→心→造形の関係を掘り下げたい。

ジャンル：造形
展示場所：２F展示室

※過去作品

巖　源六
GAN Genroku

普段は風景や生き物に人の姿を投影し描いています。今回は縄文の遺物から当時の人々や生活を想像し制作します。

ジャンル：日本画
展示場所：２F・３F展示室

※過去作品

※展示作品下図

小林　大悟
KOBAYASHI Daigo

日本画の絵肌と呼応する縄文土器の凹凸やざらつきからイメージを膨らませた大小作品を復元住居に展示します。

ジャンル：日本画
展示場所：２F復元住居内

※展示イメージ

馬場　敬一
BABA Keiichi

国や時代を限定せずに想像で描いた人間の姿から、縄文に共通するイメージを見付けて、言葉にして作品に添えます。

ジャンル：平面
展示場所：２F展示室

※過去作品

村田　優太
MURATA Yuta

遥か昔から今に至るまで続いてきた「人の営み」を考えながら、土を焼いて作品を作ろうと思います。

ジャンル：彫刻・立体
展示場所：３F展示室、屋外

※過去作品

山岸　俊之
YAMAGISHI Toshiyuki

松戸、市川、船橋の貝塚を歩いて調査し、その結果としての「縄文海進図」「船橋鳥瞰図」を丸木舟と共に発表。

ジャンル：インスタレーション
展示場所：１F展示室

※展示作品

船橋市教育委員会
飛ノ台史跡公園博物館

〒273-0021 千葉県船橋市海神 4-27-2
Tel：047-495-1325
E-mail：tobinodai@city.funabashi.lg.jp

◎東武アーバンパークライン「新船橋駅」下車…徒歩8分
◎京　成　本　線「海 神 駅」下車…徒歩15分
◎東葉高速鉄道線「東海神駅」下車…徒歩12分
◎船橋新京成バス・JR船橋駅北口から
　山手ループ線「海神中学校前」下車…徒歩1分

7月21日(日) オープニングイベント!

縄文アートまつり

野焼き体験「縄文植木ばちでカンタン盆栽に挑戦！」
10：00～13：00　参加費1,300円・予約必要
講師：清水　雄一　※詳しくは下記をご覧ください

アーティストトーク
11：00～12：00　無料・予約不要

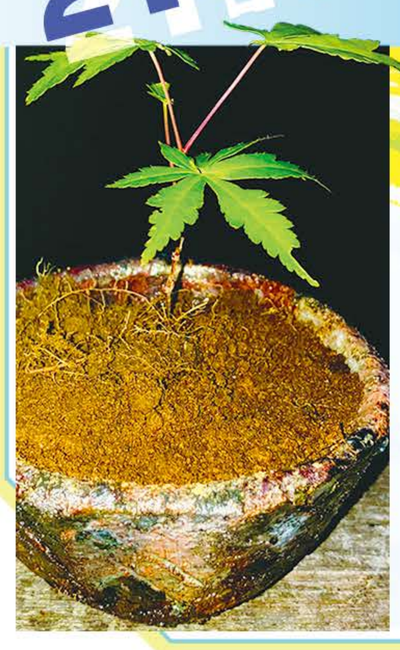
人形劇「いやだいやだのきかんぼひよこ」
12：00～12：30　無料・予約不要
パフォーマー：MあんどB　※野焼き時間中に人形劇をご覧いただけます

縄文&アートワークショップ

自然素材(ねんど･木片)やリサイクル材料で飾りや遊ぶものを作ります。作業しやすい服装でご参加ください。
対象年齢の指定はありませんが、小学校3年生以下は保護者同伴でお願いします。

1回目 10：00～11：30　2回目 14：00～15：30　有料･要予約　定員各15名

7月21日(日) 縄文植木ばちでカンタン盆栽(ぼんさい)に挑戦！ 1回目のみ



※10:00～13:00の開催
参加費：1,300円
講師：清水 雄一

午前中で成形･乾燥･焼成(しょうせい)･盆栽までをやる現代版縄文生活体験をします。陶土でカップサイズの植木鉢（縄模様などを施す）を作り、缶を使って炭火で野焼き。出来た鉢に土を入れ、もみじなどの苗で盆栽作りをします。

8月03日(土) 樹脂ねんどでカラフルなオリジナル土偶を作ろう！

参加費：900円
講師：西村FELIZ

柔らかくて手にもくっつかず形が作りやすい樹脂ねんどを使って、自分だけのオリジナルの土偶を作ってみましょう。自然乾燥で翌日には乾きます。完成品は軽くて丈夫。夏休みの自由研究にはピッタリです！

8月10日(土) 日本画体験！膠(にかわ)を使って土器を描こう！

参加費：600円
講師：巖 源六

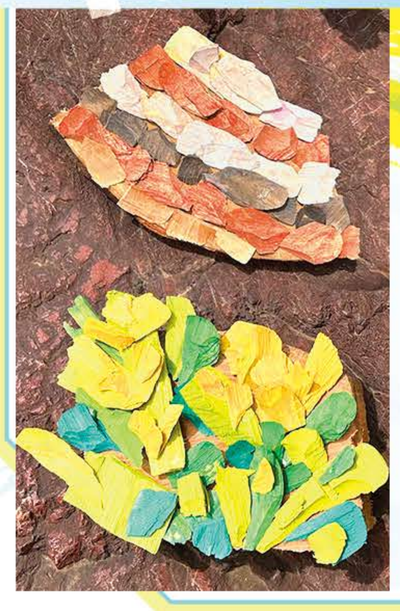
砂状の絵の具を扱う日本画の手法を用いて、膠を定着剤に顔料と遺跡から採取した砂で土器を描きます。
砂を盛ったり引っ掻いたりして自分の模様を発見しましょう。

8月11日(日) 縄文のジグソーパズル！土器復元(ふくげん)ワークショップ

参加費：500円
講師：大内 公公

バラバラの土器の破片(はへん)を組み立てて、完全な土器の形を作ろう！
まるでジグソーパズルのよう、うまく破片がつながるかな？

8月17日(土) 木のカケラで作る縄文のいきものたち



参加費：500円
講師：関口 恵美

縄文時代から存在していた木、楠(くすのき)を材料にカラフルな木のカケラをボンドで貼りつけて、動物や魚、花などをつくります。

申込方法

右記QRコードからお願いします。
受付開始：7月分は7/1(月)、8月分は7/15(月)、いずれも9:00からです。
定員になり次第申込を締め切ります。
詳細は博物館へお電話いただくかホームページをご覧ください。

TEL 047-495-1325

博物館
ホームページ